

第9期東京都高齢者保健福祉計画(令和6～8年度)の策定について

資料3-3

◎ 高齢者保健福祉計画とは

老人福祉法に基づく「**老人福祉計画**」と介護保険法に基づく「**介護保険事業支援計画**」※とを、都における「**高齢者の総合的・基本的計画**」として一体的に策定（3年ごとに改定）

※国から「基本指針」が示され、区市町村が「介護保険事業計画」で見込む介護サービス量等を踏まえ、都道府県が「介護保険事業支援計画」を策定

第8期計画(令和3～5年度)の概要

【理念】 地域で支え合いながら、高齢者がいきいきと心豊かに、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる東京の実現

＜7つの重点分野とそれを下支えする取組＞

①介護予防・フレイル予防と社会参加の推進

②介護サービス基盤の整備と円滑・適正な制度運営

③介護人材対策の推進

④高齢者の住まいの確保と福祉のまちづくりの推進

⑤地域生活を支える取組の推進

⑥在宅療養の推進

⑦認知症施策の総合的な推進

⑧保険者機能強化と地域包括ケアシステムのマネジメント

第9期基本指針(案)のポイント

基本的な考え方

- ・団塊の世代が全員75歳以上となる2025年を迎える
- ・高齢者人口がピークを迎える2040年を見通すと、85歳以上人口が急増し、要介護高齢者の増加、生産年齢人口の急減が見込まれる
- ・中長期的な観点から施策や目標の優先順位を検討

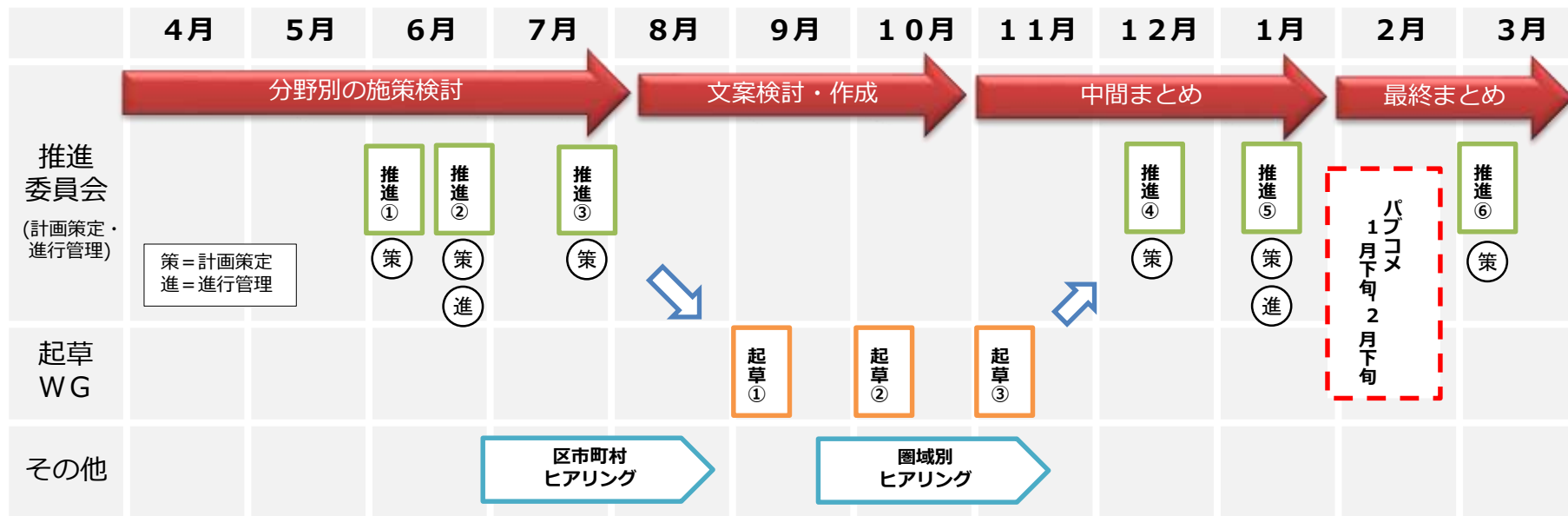
見直しのポイント

1. 介護サービス基盤の計画的な整備
①地域の実情に応じた基盤整備 ②在宅サービスの充実
2. 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組
①地域共生社会の実現 ②医療・介護情報基盤の整備 ③保険者機能の強化
3. 介護人材確保及び介護現場の生産性向上
①生産性向上に資する支援・施策の総合的な推進
②介護サービス事業者の財務状況等の見える化の推進

第9期計画(令和6～8年度)検討にあたっての主な課題(案)

- 元気高齢者増加への対応として、**介護予防・フレイル予防対策や社会参加の推進**
- 要介護高齢者増加や人口構造変化への対応として、**中長期的な介護サービス基盤の整備**
- 生産年齢人口急減への対応として、**介護人材対策の推進**
- その他、**D Xの推進、新興感染症等に対する体制整備**等への対応

第9期高齢者保健福祉計画策定スケジュール（案）



●各委員会の議事内容（案）

推進①（6月2日）

- ・ 9期計画策定スケジュール
- ・ 国の指針案
- ・ 都の高齢者施策概要（8期計画、未来の東京戦略等の抜粋）

推進②（6月30日）

- ・ R4年度進行管理結果、8期振り返りシート（各分野の取組状況と課題等）
- ・ 9期計画の方向性

推進③（7月下旬）

- ・ 8期振り返りシートに関する意見回答
- ・ 9期計画の理念・重点分野

起草①（9月上旬）

- ・ 9期計画構成案
- ・ 第1部計画本文（素案）

起草②（10月上旬）

- ・ 9期計画構成案
- ・ 第1部・第2部計画本文（素案）

起草③（11月上旬）

- ・ 中間まとめ(素案) ①

推進④（12月中旬）

- ・ 中間まとめ(素案) ②

推進⑤（1月中旬）

- ・ 中間まとめ(案)
- ・ R4年度事業実績等
- ・ 各部会の状況等

推進⑥（3月上旬）

- ・ パブコメとその回答
- ・ 9期計画(最終案)

○区市町村ヒアリング（6～8月）

- ・ 計画策定に向けた情報収集等

○圏域別ヒアリング（9～11月）

- ・ 広域調整等を目的とした意見交換